

# 頑張れ米女!

よね じよ

## 米沢女子高校部活動後援会

NO.4 1997. 3.



### バスケの交流試合

米沢女子高 豪の姉妹校生訪れる

米沢市の米沢女子高(九里廣志校長)に二十一日、姉妹校の盟約を結んでいるオーストラリアのセントラルコーストグラマースクール(CCGS)バスケットボールチームの生徒十四人が訪れ、三泊四日の日程でのホームステイをスタートさせた。

同校は、文化や言語などの学習を行って国際感覚を身につけてもらおうと、アメリカ一つ、オーストラリア四つの高校と姉妹校の盟約を結び、相互に交換留学生を派遣している。CCGSからは、三年前に留学生一人を受け入れている。

今回は、CCGSでバスケットボールを行っている十三歳から十六歳までの女の子のほか、引率の教師や保護者を含め約二十人が来日。日本の高校での交流試合のための遠征を十六日から行っており、この日の午前中に米沢入りした。

自己紹介などを行った後、夕方にはさっそく同校の体育館で練習を開始。夜は女子高のバスケットボール部員の自宅にホームステイした。米沢市内観光と交流試合、二十三日は授業の体験などの予定が組まれ、二十四日に次の遠征地の長野県上田市に向かうという。

オーストラリアは現在、夏真っ盛り。米沢での初日は雪が降って肌寒い天候となったが、キャプテンのケント・ストークさん(五)は「とても寒いが、きれいな雪をながめることができうれしい。米沢での滞在中は、バスケットボールのチームとして、みんなの力を向上させるのはもちろん、書道や日本画などの日本独自の文化にもたくさん触れてみたい」と抱負を話していた。

1/2 朝刊山形新聞より

## 有為な若者たちの

### 育成のために

後援会長 小林 道雄



最近、「組織離れ」の若者が増えていくという話をよく聞く。この事と関連して私は、中高生にとって、部活動のような体験は非常に大切なことではないかと考えている。「個性尊重の教育」と言うことが叫ばれる中で、ともすれば勝手気ままな生き方を子供達に許してしまっているのではないかと、危惧している。毎朝各高校近くの道路は自分の子供を送る父母の車で交通が混雑するほどだという話をよく聞く。昔の特権階級の「お嬢様、お坊ちゃま」の世界にほとんど近い状態である。親たちはしかし、決して特権階級ではない。毎日仕事に追われ大人の責任を一生懸命果たしながら生きていくのである。部活動の指導のもと一定の組織のかつ定期的な活動の中で、個々の目標や部全体の目標に向けた取組をして行くという営みは、大人予備軍である今の子供達の将来にとって、必ず有益な体験となると思われる。それは精神や肉体の鍛錬

といった次元のことだけではなくて、まさに「社会性」という大切な能力の問題なのである。「個性」はこうした社会性の訓練の中でこそより磨きがかかるのではないだろうか。

米沢女子高校の先生方はこうした部活動に対する我々の熱い思いを受け止め、女子だけの学校としては異色とも言える多くの部活動を日夜指導しておられる。全国的な活躍はもちろんだが、健全で有為な若者の育成という点でも、私たちの地域の活性化にも密接につながることであり、各位の益々のご後援を切にお願いする次第である。



## 更なる活躍を期待して…

校長 九里 廣志



二十年連続インターハイ出場。今年、陸上競技部が、ついにこの偉業をなし遂げました。「二十年」言葉では、いとも簡単に言ってしまうがちですが、一年も欠けること無く全国大会の出場権を獲得してきたことは、絶賛に値します。特に、競技種目の多彩さや、もともと入賞しなければ、全国大会の切符を獲得できないという陸上競技の特殊性を考える時、その価値は実際以上のものがあります。今年は投てきで一名という、冷や冷やものの出場でした。

この一月、陸上競技部に「OG会」が発足しました。この発会式後の懇親会にお邪魔しました。そこには往年の部員がたくさん集まっておられて、昔を思い出して、顧問やコーチと楽しく懇談しておられました。私も一緒に聞かせていただきました。お話の中には、さまざまなお話が出が込められていました。苦しかった練習、合宿から逃げたこと、叱られたこと…。大会での

成果をも含め、楽しかったことよりも、どちらかと言えば辛かったことのほうが話としては多かったかもしれませんが、でも、その話をしていくOG達の顔には、三年間やり遂げた満足感と、その事によって得た人生に対する自信が伺えました。全国を制覇した者も、地区大会で涙を飲んだ者も、同じく最後までやり遂げたからこそこの場に居ることが出来る、皆と思いをわかち合える満足感です。

さて、最近、文科系クラブの活躍にも特筆すべきものが多くなりました。文化系クラブのインターハイとも言えるべき「全国高等学校総合文化祭」の出品権を六年連続で獲得した『書道部』に続いて、『美術部』が初めて同文化祭の出品権を獲得しました。体育系と違って、活動にも派手さの少ないこれらのクラブの活動を、是非皆で高く評価し、バックアップしてゆきたいものです。特に両クラブとも、大作に挑戦し、個人とより集団としての力量を地道に高めてきていることを讃えたいと思います。また、まだまだ全国のレベルには至ってはいませんが、吹奏楽や演劇、その他の文化系クラブ等も着実に活動を展開してきており、今後に期待したいクラブです。特に吹奏楽は、同地域の他校との高レベルでの競い合いのためにも、楽器の補充をも含めて、Aクラスへの挑戦を目指させたいものです。



# 陸上競技部

## インターハイ二十年連続出場 「やればできる」をモットーに!!

○山梨インターハイ出場



三年 高橋 美和

陸上とマラソンという競技を小学生の頃から父の勧めでやっていました。しかし、思うように記録をのばすことができませんでした。でも高校へ入学して、米女陸上部の活躍を聞いて「私も、この陸上部で活躍したい!」と思ったのです。これが部に入るきっかけです。小学から中学まで長距離を専門として取り組んできましたが、高校に入ってから、投てき選手として、この三年間取り組んできました。その結果、高校三年間の夢だった山梨インターハイに出場することが出来ました。大会では、雰囲気にも飲み込まれる事よりも全国のレベルの高さに圧倒されました。

これからは、目標は高く持つと同時に上ばかりを見る事なく自分の記録を伸ばして行きたいと思っています。でも、そのインターハイまでの道のりは陸上をやっている人にしかわからないと思います。入部したての頃は、部活の厳しさ、又先輩方の活躍のすば

らしさについて行けず、時には辞めたくなった事もありました。この三年間を振り返ってみると、陸上という競技は、自分との戦いでもあり、自己記録との戦いでした。まだまだ、これから私の挑戦は続きます。三年間、御指導して下さいました先生方、本当に有り難うございました。



○ひろしま国体出場



三年 後藤 綾乃

私は高校生活最後の年に初めて円盤投げで国体に出場することができました。一年生の頃から陸上を続けた私にとっ

て全国大会に出られるという事が決った時には言葉では言い尽くすことのできない大きな喜びを感じました。それと同時に悲しかった事やつらかった事、逆に楽しかった事など様々な思い出が次々に頭の中に甦ってきました。

陸上部では「やればできる」という言葉をモットーに毎日練習しています。それが、それまでは、その言葉を実感することができなかった。素直に受け入れる事ができずにいました。ある時、自分の考え方や練習に対する姿勢に原因があるのではないかと思い、今の自分を変えようと決めました。それからの私はどんどん記録を伸ばすことができました。その結果、国体に出場することになったのです。その他にもいろいろな事を学ぶことができました。人はちよつとしたきつかけで大きく変わるし、自分を応援してくれる人がいるからそれ以上に頑張れるのだと思います。

私は大学に進学してからも陸上を続けますが、やればできるという言葉と感謝の心を忘れずに努力したいと思っています。とても、いい思い出ができたように思います。



○ひろしま国体・全国高校陸上競技対校選手権大会出場



三年 安部 裕子

私は、全国大会を二度経験する事ができました。一度目は夏に行われた全国高等学校陸上競技対校選手権大会です。私にとっては初めての全国大会だったので、大会の雰囲気にもまれてしまひあまりの緊張のため自分本来の力を出し切る事ができませんでした。秋には、広島で行われた国民体育大会にも出場することができ、二回目ということであせる事なく自分の走りをする事ができました。全国という壁は厚く自分を出し切るのが精一杯で全国の人と対等に争う事はできませんでした。しかし、それまでの道のりを考えると、全国大会

に出場する事ができ自信ができました。この全国大会を通して、辛い時もありましたが目標を自失わず努力して来て良かったと思っています。そして、ここまで私を支えてくださった先生方、家族そして友達に感謝しなければいけないと思います。この全国大会は私にとって高校生活三年間の中で一番思い出になりました。

○第49回全国高校陸上競技対校選手権大会出場



一年 原田真理子

八月二十、二十一日の二日間、山梨県甲府市の小瀬陸上競技場で開催されました。

私は、混成競技に出場しました。一日目に行われた種目と記録は、100M H 15秒11、走高跳1M35、砲丸投6M72、200M 26秒05で、途中経過で総合15位。二日目の走幅跳5M20、やり投20M63、800M 2分33秒03で自分の得意とする幅跳びが伸びずに、総合21位で終わってしまいました。県大会の記録よりも伸び、うれしく思いました。

インターハイに出場して思ったことは、混成は得点を争うので、全国入賞レベル、5000点近くの点数を取るためにはバランスのとれた競技力が必須だということです。私はまだ、総合的な体力が足りないのです。今回の大会は、このような結果になってしま

いました。

来年度は、ハードル、幅跳び、200Mでインターハイに出場し上位を狙える選手になり、その後の混成の大会にも出場出来るように、冬期の練習に励みたいと思います。世界では、七種のチャンピオンが本場のチャンピオンと言われているので、真のチャンピオンを目指して頑張りたいと思います。



○全国高校陸上競技対校選手権大会・全国都道府県対抗女子駅伝大会・



三年 樋口 牧子

私は、八月二十一日にあった、五千メートル全国大会と、今年の一月十二日にあった全国都道府県女子駅伝大会に出場しました。

五千メートルの大会は、会場のある山梨は日中暑いので、すずしい時間帯で午後五時スタートになりました。よい条件ではあったのですが調子が悪く

自分の納得いくレースはできませんでしたが、せっかく全国で戦えるチャンスができたのにくやしかったです。

全国都道府県女子駅伝大会では、5区の4kmちよつとの距離を走りました。少し気温は寒かったのですが、ウォーミングアップをしっかりして大会に望みました。二回目の全国大会だったので、さほど緊張せず走れたのですが、あまりタイムはよくありませんでした。沿道での声援がはつきり聞こえてとてうれしかったのを覚えています。

この全国大会を通して、全国の厳しさを知り、自分にとってよい経験ができたと思います。



# インターハイ出場卓球部・弓道部

8月 山梨県にて

## 卓球部



三年 嶋貫有希子

インターハイ。スポーツをしている高校選手なら他の大会よりも、本命がこの大会だと思う。だからといって、特別なプレッシャーも全くなく普段とほとんど変わらずにプレーができた。

一戦一戦ベストを尽くすだけだったし、最後の大会ということもあって練習の成果も出た。そういう意味でインターハイでの自分のプレーは100点満点だったと思う。ただし、試合の結果には満足をしていないが、そんなに悔しいとは思わなかった。楽しくプレーできたし、インターハイの雰囲気存分に味わえた。

これが私にとっての、最初で最後のインターハイだった。こんな経験ができたのは、大滝先生はじめ、みんなの協力とそして日々の練習があったからだと思う。その中で自分も強く鍛えられた。苦しい練習をすればするほど、勝ちたい負けたくないと思うようになるということも知った。また、自分に自信が持てるようになった。

私は、これから進学して卓球を続ける予定です。この経験を生かして、大きな大会でも活躍できる選手になりたいと思っています。



二年 伊藤 知佳

「さあ、決勝だ。ここで勝っても負けてもインターハイに出場することができると、やはりどうしても県チャンピオンになりたい。」その時、私のポケットの中には、一枚の紙切れが入っていた。それは県の高体連の一週間前のダブルスのパートナーである先輩からももらったものだった。それには、「インターハイ（県優勝）に向けて」というタイトルで、注意点やアドバイスが分かりやすい図と一緒に書かれてあった。私はそれを毎晩、毎晩読み続けた。そんな、ただ一枚の紙切れだったが、先輩の強い願いが込められているものであり、私に大きな自信をつけてくれたものでもあった。私達のダブルスは、県の決勝戦という大舞台で、一度でもゲームをしたことなどなかったが、緊張や不安はほとんどなかった。これもきつとあの紙切れのおかげであつただろう。

しかし、ここまでできたのだから、優勝しなくてはという気持ちはあつた。対戦相手は以前戦って勝つたことのある相手だったので、思いきりプレーすることができた。そして、私達の最大の夢であった県チャンピオン、インターハイ出場が現実となった。この貴重な経験を通して私は強く、大きく成長することができた。先輩とあの紙切れに感謝の気持ちでいっぱいだ。



弓道部の面々



インターハイで活動する卓球部

## 弓道



二年 池田 礼香

弓道全国大会が行われたのは、去年の八月五日から八日まででした。全国大会に行けるとは思ってもみなかったし、全国大会と言われても実感が全くわきませんでした。先生方や部活の仲間に応援の言葉をかけてもらい、やっ

と実感がわいてきました。大会の会場となる場所に着き、練習場所へ行くと、選ばれた人たちはばかりの中で、普段とは雰囲気も違い、的の数にも驚かされました。私も他の人達に負けないう一生懸命練習しました。一回だけ本番の会場で練習することができ、その一回でいろいろなことを考えなければならず、本番のような緊張でいつものようには体が動きませんでした。本番当日、朝から緊張して会場へ着くとますます体が堅くなり、そのまま私の番が来てしまいました。結果は四射中一射しか当たらず予選通過はできませんでした。しかし、私にとって刺激になりいい経験をしたように思います。

私にはもう一度チャンスがあるので、練習に励み、またこの大会に出場できるように頑張りたいと思います。



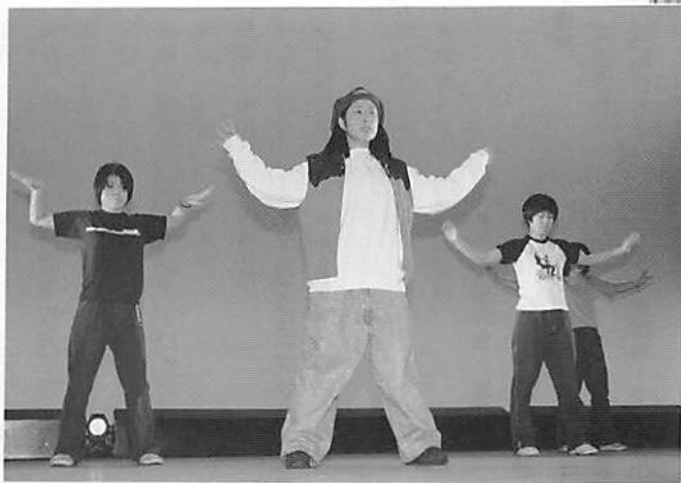
演劇部（予餞会）



茶道部（九里祭）



バスケットボール部



ジャズダンス部（予餞会）

# 日頃の活動が 花開く日



吹奏楽部（予餞会）



県高校総体の開会式

# 大会報告

## 陸上競技部

### ●置賜地区高校春季総合体育大会

#### 総合優勝

#### トラック優勝・フィールド優勝

1000M 第1位 渡部香名子

第2位 松山 美紀

第4位 安部 裕子

2000M 第1位 渡部香名子

第2位 原田真理子

第3位 松山 美紀

4000M 第1位 遠藤真理子

第2位 渡部香名子

第3位 松山 美紀

8000M 第1位 入倉 幸枝

第2位 樋口 牧子

第3位 小松 直美

30000M 第1位 樋口 牧子

第2位 入倉 幸枝

第4位 小松 直美

30000MW 第1位 宮島 友美

第2位 吉田 美幸

第4位 小林 千春

1000MH 第1位 安部 裕子

第2位 齋藤 香

第3位 原田真理子

走り幅跳び 第1位 原田真理子

第2位 安部 裕子

第3位 渡部 寿子

走り高跳び 第2位 早坂 恵

第4位 宮城 里美

砲丸投げ 第1位 渡部 恵

第2位 後藤 綾乃

第3位 高橋 美和

円盤投げ 第1位 高橋 美和

第2位 後藤 綾乃

第4位 渡部 恵

やり投げ 第1位 高橋 美和

第2位 後藤 綾乃

第6位 長沼真知子

4000MR 第1位 松山 美紀・原田真理子

安部 裕子・渡部香名子

●県高校総合体育大会

総合優勝

トラック優勝・フィールド優勝

1000M 第2位 渡部香名子

2000M 第4位 渡部香名子

第5位 原田真理子

8000M 第2位 入倉 幸枝

第4位 樋口 牧子

30000M 第1位 樋口 牧子

第5位 入倉 幸枝

1000MH 第3位 安部 裕子

第2位 宮島 友美

30000MW 第5位 原田真理子

第2位 後藤 綾乃

砲丸投げ 第3位 高橋 美和

第4位 渡部 恵

円盤投げ 第1位 後藤 綾乃

第2位 高橋 美和

やり投げ 第1位 高橋 美和

第3位 後藤 綾乃

4000MR 第3位 松山 美紀・原田真理子

安部 裕子・渡部香名子

●東北高校選手権大会

やり投げ 第6位 高橋 美和

円盤投げ 第3位 高橋 美和

●インターハイ出場

やり投げ 高橋 美和

円盤投げ 高橋 美和

●全国高校混成競技・長距離

4000MH競技大会 樋口 牧子

5000M 樋口 牧子

4000MH 安部 裕子

混成競技 原田真理子

●一年生大会・地区新人大会

団体(1年)総合優勝

トラック優勝・フィールド優勝

団体(2年)総合優勝

トラック優勝・フィールド優勝

1年生 第1位 五十嵐佳代

1000M 第1位 原田真理子

2000M 第2位 五十嵐佳代

8000M 第1位 高橋 智子

第2位 伊藤 史恵

30000M 第1位 高橋 智子

1000MH 第1位 原田真理子

第2位 島貫 幸

30000MW 第1位 長沼 朱美

第2位 小形 陽子

走り高跳び 第1位 宮城 里美

第3位 島貫 幸

走り幅跳び 第1位 原田真理子

砲丸投げ 第1位 大友 真純

第2位 長沼真知子

円盤投げ 第2位 長沼真知子

第2位 長沼真知子

やり投げ 第3位 大友 真純

第1位 長沼真知子

2年生 第1位 小林 里絵

第2位 遠藤真理子

4000M 第1位 遠藤真理子

第2位 高橋ひとみ

8000M 第3位 丹野 理恵

第2位 小林 里絵

1000MH 第3位 小林 里絵

第2位 早坂 恵

30000MW 第1位 吉田 美幸

走り高跳び 第1位 早坂 恵

走り幅跳び 第3位 小林 里絵

第1位 早坂 恵

砲丸投げ 第1位 大越 三沙

円盤投げ 第1位 高橋 順子

やり投げ 第2位 齊藤 裕美

第3位 高橋 順子

4000MR 第1位 遠藤真理子・五十嵐佳代

小林 里絵・原田真理子

●置賜地区国体予選会

少年女子共通 第1位 入倉 幸枝

30000M 第2位 小松 直美

第3位 樋口 牧子

第4位 高橋 智子

30000MW 第1位 吉田 美幸

第2位 宮島 友美

走り高跳び 第3位 小林 千春

第1位 宮城 里美

走り幅跳び 第3位 早坂 恵

第1位 原田真理子

第1位 原田真理子

第1位 原田真理子





走り幅跳び  
第2位 小林 里絵  
第1位 安部 裕子  
第2位 渡部 寿子  
第4位 早坂 恵  
第1位 高橋 美和  
第2位 後藤 綾乃  
第3位 渡部 恵  
第4位 高橋 順子

砲丸投げ  
第3位 石川 里香  
第1位 長沼真知子  
第2位 大友 真純  
第1位 高橋 美和  
第4位 後藤 綾乃

少年女子B  
第1位 原田真理子  
第2位 五十嵐佳代  
第1位 高橋 智子  
第2位 伊藤 史恵  
第3位 竹田 久美  
第4位 長沼 朱美

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子・鞍山 美紀  
第2位 原田真理子  
第3位 後藤 綾乃  
第8位 渡部香名子  
第3位 後藤 綾乃

少年女子A  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

砲丸投げ  
第1位 渡部香名子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 渡部 寿子  
第1位 遠藤真理子  
第2位 鞍山 美紀  
第3位 入倉 幸枝

新人  
第4位 小林 里絵  
第6位 遠藤真理子  
遠藤真理子

第6位 高橋ひとみ  
第5位 小林 里絵  
第2位 吉田 美幸  
第3位 大越 三沙  
第5位 齊藤 裕美  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子  
第7位 高橋 順子

シングルス 第1位 鳴貫有希子

第2位 吾住 和枝

第3位 伊藤 知佳

ベスト8 鈴木 理絵

ベスト8 井上美有紀

ダブルス

第1位 鳴貫有希子・伊藤 知佳

第3位 吾住 和枝・木村 有里

第3位 鈴木 理恵・大峽 礼子

●山形県高校総合体育大会

団体戦 ベスト8

3回戦 米女 2-3 鶴商

シングルス 第3位 鳴貫有希子

ダブルス 第1位 鳴貫有希子・伊藤 知佳

●東北高校選手権大会

出場

シングルス 鳴貫有希子

ダブルス 鳴貫有希子・伊藤 知佳

●インターハイ出場

シングルス 鳴貫有希子

ダブルス 鳴貫有希子・伊藤 知佳

●置賜地区秋季高校総体

団体戦 第3位 米女 2-3 米興

シングルス 第3位 大峽 礼子

●山形県国体予選

第4位 鳴貫有希子

●山形県高校新人大会

団体戦 ベスト8

1回戦 米女 3-1 酒中央

2回戦 米女 0-3 鶴商

シングルス ベスト8 伊藤 知佳

●東北選抜合宿卓球大会

出場 伊藤 知佳・鈴木 理恵

フェンシング部

●置賜地区春季高校総合体育大会

団体戦 第3位

個人戦 フルレ

第3位 勝見恵美子

●山形県高校総体

団体戦 第3位

個人戦 フルレ

バレーボール部

●置賜地区春季高校総合体育大会

第2位

決勝戦 米女 0-2 米商

●山形県高校総合体育大会

1回戦 米女 2-1 酒商

2回戦 米女 0-2 城北

●置賜地区国体予選会

代表決定戦 米女 0-2 米東

●置賜地区高校新人大会

第3位 決定戦 米女 1-2 長井

バスケットボール部

●置賜地区春季高校総合体育大会

第1位 決勝戦 米女 82-65 長井

●山形県高校総合体育大会

ベスト8

1回戦 米女 74-61 山北

2回戦 米女 39-82 鶴家

●置賜地区高校新人大会

第1位 決勝 米女 79-47 米商

●山形県高校新人大会

1回戦 米女 67-54 鶴西

2回戦 米女 44-88 城北

●置賜地区国体予選会

第1位 50周年杯獲得

決勝 米女 106-32 米東

●置賜地区冬季リーグ戦

第1位 リーグ戦全勝

米女 80-36 米東

米女 72-57 長井

米女 82-27 米商

●NHK杯高校新人選抜優勝大会

ベスト8 米女 50-64 酒商

●山形県ジュニアテニス選手権

16歳以下女子シングルス

ベスト8 小見真智子

●置賜地区春季高校総合体育大会

団体戦 第1位

4校のリーグ戦

米女 2-1 米中

米女 2-1 長工

米女 2-1 荒砥

米女 2-1 荒砥

●山形県ジュニアテニス選手権

第2位 情野 裕恵・鈴木 梨絵

第3位 関 弥生・菅井奈美子

第3位 古橋 佑美・相田 佳奈

●山形県高校総合体育大会

団体戦 ベスト8

1回戦 米女 2-1 酒東

2回戦 米女 0-3 日大

シングルス 2回戦敗退 古橋 佑美

ダブルス 出場

情野 裕恵・鈴木 梨絵

関 弥生・菅井奈美子

古橋 佑美・相田 佳奈

●置賜地区夏期リーグ

シングルス 第1位 小見真智子

ダブルス

第2位 小見真智子・菅井奈美子

第3位 相田 佳奈・情野由香里

第3位 松村 順子・高橋 澄圭

●置賜地区高校新人大会

団体戦 第1位

決勝 米女 4-1 荒砥

シングルス 第1位 小見真智子

第2位 菅井奈美子

第3位 相田 佳奈

●山形県高校新人大会

団体戦 ベスト8

2回戦 米女 5-0 庄内農

準々決勝 米女 2-3 城北

●山形県国体予選会

出場 相田 佳奈

ソフトテニス部

●置賜地区春季高校総合体育大会

団体戦 第3位

予選リーグ

2勝1敗で決勝トーナメントへ

準決勝 米女 0-2 米商

●山形県高校総合体育大会

団体戦 1回戦 米女 3-0 東根

2回戦 米女 0-3 城北

個人戦 出場

佐藤 沙織・渡部明希子組  
佐藤あかね・鈴木 江美組

●置賜地区高校新人大会

団体戦 第5位 県大会出場

個人戦 新井里江子・鈴木 江美組

県大会出場

●山形県高校新人大会

団体戦 1回戦 米女 2-1 鶴商

2回戦 米女 0-3 山商

個人戦

1回戦 新井・鈴木 4-3  
窪田・荒木(山商)

新井・鈴木 2-4  
菊地・佐々間(鶴商)

●置賜地区国体予選会

個人戦

ベスト8 佐藤 沙織・桑原 真理

●山形県国体予選会

出場 佐藤 沙織・桑原 真理

新井里江子・鈴木 江美

寺島 直美・渡部明希子

ハンドボール部

●山形県高校総合体育大会

1回戦 米女 15-16 山本

●山形県高校新人大会

1回戦 米女 6-23 上山

●山形県国体予選

1回戦 米女 16-17 山本

弓道部



●置賜地区春季高校総合体育大会

団体戦 第2位

個人戦 第1位 池田 礼香

●山形県高校総合体育大会

個人戦 第2位 池田 礼香

●東北高校総合体育大会

出場 池田 礼香

●インターハイ 出場 池田 礼香

●置賜地区高校新人大会

団体戦 第2位 池田 礼香

●山形県高校新人大会

団体戦 出場

●置賜地区国体予選会

団体戦 第2位

●山形県国体予選会

個人戦 第3位 小関奈津子

剣道部

●置賜地区春季高校総合体育大会

団体戦 第3位

準決勝 米女 1-3 米商

個人戦 第3位 舟山 静香

●山形県高校総合体育大会

団体戦リーグ1 米女 3-2 上山

リーグ2 米女 0-5 左沢

個人戦 3回戦進出 舟山 静香

●置賜地区高校新人大会

団体戦 第2位

米女、米商、米東、南陽、米興、5

校のリーグ戦による

個人戦 ベスト8 橋本 直子

●山形県高校新人大会

団体戦 リーグ第2位

米女 3-2 山中央

米女 2-3 鶴家政

米女 2-2 山北

●置賜地区国体予選会

リーグ戦3勝2敗で第3位、予選通過

県大会出場

●山形県国体予選会

団体戦

1回戦 米女 3-1 酒東

2回戦 米女 0-3 県選抜

バドミントン部

●置賜地区春季高校総合体育大会

団体戦

1回戦 米女 2-3 米興

ダブルス

ベスト8 伊井智美・太田真紀  
ベスト8 對島香織・星 真弓

●山形県高校総合体育大会

個人戦出場 伊井智美・太田真紀

●置賜地区高校新人大会

団体戦 第3位 對島香織・星 真弓

準決勝 米女 0-3 長井

ダブルス

第3位 伊井 智美・太田 真紀

第3位 樋口裕加里・高梨 和枝

シングルス 県大会出場 伊井 智美

●山形県高校新人大会

団体戦・個人戦とも出場

●置賜地区国体予選会

シングルス 第3位 伊井 智美

ベスト8 高梨 和枝

樋口裕加里 水野留美子

ダブルス

第2位 樋口裕加里・高梨 和枝

伊井 智美・太田 真紀

加藤 聡美・井上寿美洋

●山形県国体予選会

個人戦出場

ソフトボール部

●置賜地区春季高校総合体育大会

代表決定戦

1回戦 米女 3-2 米東

2回戦 米女 0-9 荒砥

●置賜地区高校新人大会

2回戦 米女 3-10 荒砥

信頼と安全をのせて  
"人間にやさしい"



AZUMADRIVERSCHOOL

大型・普通・大型特殊・けん引・自動二輪  
第一種運転免許すべてOK!

吾妻自動車学校

〒992 米沢市大字花沢3044-1 TEL21-3711(代)  
FAX21-3714

緑と花とパッケージ 創造と真心で未来をつつむ

株式会社 丸定

マルサダ

MARUSADA CO., LTD

本社工場 / 米沢市中田町886 ☎37-5111(代)・FAX37-5735  
窪田工場・仙台工場・仙台営業所・中央営業所

人命保護を技術にこめて  
・自動火災報知設備・設計・施工・保守管理  
・消防用設備設計・施工・保守管理  
・消火器・各消防用品販売



株式会社 佐藤防災

事務所 米沢市中田町875-2 ☎0238(37)5823(代)

信頼のハンドル

まっがさき

運転免許は生涯のパートナー

公安委員会指定 実地試験免除



松岬自動車学校

米沢市大字花沢3356-5 ☎米沢 0238 (22) 6411

清酒 栄光 蔵元

株式会社 小嶋 総本店



米沢市本町二丁目2-3 東町上通り

＝明日の食生活文化を考える＝



(株) キムラ

本部 米沢市中央二丁目3-18 ☎22-5858

中屋 中屋別館 不動産

米沢市白布温泉

TEL(0238)55-2121(代) FAX(0238)55-2126



総合広告・店舗設計施工・イベント



株式会社 小泉創芸

仙台・山形・福島・米沢

お客様の幸せと真心を運びます!!

有限会社 唐澤物流サービス

山形県東置賜郡高畠町大字糠野目字飯塚式728-18  
TEL(0238)57-3666

KAWASHIMA

『喜び』『感動』

を与え続ける



株式会社 川島印刷

〒992 山形県米沢市大字花沢221-2  
TEL(0238)21-5511 FAX(0238)21-5514

学校服のプレタ・ポルテです。 HANAEMORI  
SCHOOLSNIENNE

米沢女子高制服指定店

クチュール婦人店・オーダー紳士服・九里学園制服

クマサワ テーラー

ソーイングクマサワ

TEL 23-3802 FAX 23-3803

〈山形信販加盟〉

米沢市丸の内二丁目 上杉公園北口通

株流通研究所

山形市流通センター2丁目4-3

精密金型・金属プレス・精密試作一般



長井製作所

取締役社長 横山 英二

〒993 山形県長井市四ッ谷1丁目4-36

TEL0238(84)2012 FAX0238(84)2013



おくるまのことならすべておまかせ!!

(有)ヤリミズ自動車商会

〒992 山形県米沢市大字花沢900-3

TEL(0238)21-5503(代) FAX(0238)21-5504



株式会社 ナウエル  
 株式会社 フーディー  
 株式会社 紫雲堂  
 株式会社 北勝

本社：米沢市松が峰二丁目1-19 〒992  
 TEL(0238)22-1234(代) FAX(0238)21-1674

## 今井保険コンサルタント

米沢市下花沢三丁目6番13号  
 TEL (0238) 23-6748

出前迅速 駐車場完備 御料理  
 まあし 平和軒

あら町 ☎22-0084 ☎22-0085

## 株式会社 本多建設

TEL0238-21-5100



各種自動車钣金塗装・新車中古車販売  
 保険代理店・車検整備代行・重機修理・砂利運搬

有限平田自動車工業  
 会社

米沢市塩井町塩野3324-2 ☎(0238)22-7124

## 笹生歯科医院

米沢市桜木町1-53  
 ☎21-0331



電気工事設計施工・防災工事設計施工  
 空調設備工事・各種照明器具販売  
 各種電気機器販売修理・防災器具一式販売

## 株式会社スズデン

代表取締役 鈴木 達ノ助

〒992 米沢市城西三丁目5-18  
 TEL(0238)22-4466 FAX(0238)22-4476  
 福島営業所/〒980-02 福島県福島市笹谷字下成出16-7 ☎245(58)8620

## 清酒 出羽の真樹

## (株) 牧野洋酒店

米沢市鍛冶町4545



もっと牛乳でカルシウムを  
 お届けするのは雪印

## 雪印牛乳城南販売所

☎23-0899

一豊かな地域社会に貢献する相田グループ

魂のたまご

総合建設業

吉 相田建設株式会社

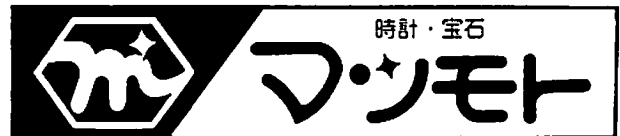
アイタ工業株式会社

愛情で健康な家づくり

ロイヤルホーム

建設本社 米沢市桜木町2番48号 ☎(0238)23-6510  
 工業本社 米沢市花沢町2845番 ☎(0238)23-1847  
 木工加工場 米沢市中田町742番1号(卸売団地内) ☎(0238)37-5747  
 長井営業所 長井市舟場10番18号 ☎(0236)186-3877

ジュエリーライフをアートする



■本店 米沢市駅前3丁目5-16(山交前) ☎21-3381(代)

■メガネ店 米沢市駅前3丁目5-18(オプター) ☎24-3588

●営業時間/AM9:30 - PM7:00 ●定休日/毎週火曜日

米沢共立ビル棟



## ホテルサニョー結婚式場

米沢市門東町3-3-1 駐車場完備(指定駐車場)

☎(0238)22-6655(代)



## 織物卸商 今井商店

山形県米沢市太田町五丁目1581  
 TEL 0238(38)5335  
 FAX 0238(38)5559



## (株)上杉コーポレーション

上杉城史苑

〒992 米沢市丸の内1丁目11-22  
 TEL0238-23-0700 FAX0238-21-8252



For Your TravelLife

## お役に立ちます

パッケージツアーはもちろん、お客様のニーズにお応えしたオーダーメイドの旅まで、  
旅のことならなんでもそろっています。  
私たちは、旅する人の心を大切に、もっと楽しい旅をお届けします。  
旅する人の気持ちで……JTB。

## JTB米沢支店

TEL 0238-22-5413

FAX 0238-21-5101

# やさしさに触れる 感動に出会える。

近畿日本ツーリスト㈱ 海外旅行特約店

## || (株)米沢ツーリストサービス

YONEZAWA TOURIST SERVICE INC.

代表取締役 清川 正一

〒992 山形県米沢市中央三丁目10番17号

TEL (0238) 23-0919 FAX 21-2761

■発行

## 米沢女子高等学校部活動後援会

事務局 米沢市門東町1-1-72

米沢女子高等学校内

TEL. 0238-22-0091

FAX. 0238-22-0092